１．件　名：東京電力ホールディングス株式会社による燃料デブリ輸送に関する面談

２．日　時：令和２年７月２９日（水）１０時０５分～１０時４０分

３．場　所：原子力規制庁　１８階会議室（ＴＶ会議システムを利用）

４．出席者（※はＴＶ会議システムによる出席）：

原子力規制庁　原子力規制部

核燃料施設審査部門

志間部門付、東管理官補佐、森口管理官補佐、山後安全審査専門職

東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

竹内室長、林田管理官補佐、松井安全審査官、田上係長

東京電力ホールディングス株式会社　福島第一廃炉推進カンパニー

燃料デブリ取り出しプログラム部　部長　他２名※

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構

安全・核セキュリティ統括部　安全・核セキュリティ推進室　主査※

５．要　旨：

（１）東京電力ホールディングス株式会社（以下「事業者」という。）から、資料１に基づき、燃料デブリ等の構外輸送の検討状況について説明を受けた。

（２）原子力規制庁から、燃料デブリ輸送の回数、燃料デブリの所有権、Ａ型輸送物とするかＢ型輸送物とするかの考え方、収納物の範囲等について、事業者の検討内容を確認した。

６．その他：

【事業者からの配布資料】

資料１　分析を目的とした燃料デブリ等の構外輸送の検討状況について

以上